

施設名	遊戯施設名	種別※1	遊戯施設の設置年月日	遊戯施設の所有者等	Q1.乗客が落下しないためのシートベルト等の設備※2の有無	以下の質問は、Q1において「1.あり」とした遊戯施設について回答して下さい。						過去の不具合	記入者氏名等					
						設備の概要		これまでの取り組み			通知を踏まえた対応		氏名	所属	電話番号	メールアドレス		
						Q2.乗客が落下しないためのシートベルト等の設備の内容	Q3.シートベルト等が確実に装着されていないようする装置の有無	Q4.当該機種を含む運行管理規程の策定状況	Q5.Q4で「1.策定済」の場合、シートベルト等の設備が正しく装着されていることを確認することが明記されているか	Q6.Q5で「1.明記されている」場合、シートベルト等の設備が正しく装着されていることを確認する方法（手で押して確認する、装置のランプの点灯により確認する、等）について、具体的に定めているか	Q7.Q6で「1.定めている」場合、運転者や補助者に対して、どのように指導を行っているか						Q8.今回の事故を受けて運行管理規程（又はマニュアル）の内容を見直す（又は策定する）予定	Q9.Q8で見直す予定が「1.あり」の場合、どのような内容へと見直す予定か
遊園地等の名称		該当する下記の番号を記入	一般的に、検査済証を発行した日	法12条3項対象の場合は法人名、4項対象の場合は地方公共団体名を記入	該当する番号を記入（「2.なし」の場合はQ10へ）	シートベルト、安全バー、ハーネス、膝押さえ等具体的に記述 複数ある場合は複数記述	該当する番号を記入	該当する番号を記入（「2.未策定」の場合はQ10へ）	該当する番号を記入（「2.明記されていない」の場合はQ10へ）	該当する番号を記入（「2.定めていない」の場合はQ10へ）	具体的な記述	該当する番号を記入（「2.なし」の場合はQ10へ）	具体的に記述	時期と内容（人的被害を含む。）を具体的に記述（複数ある場合は、すべてについて記述）				
（記入例）〇〇遊園地	〇〇コースター	1②	HO.O.O	〇〇（株）	1	シートベルト、安全バー	2	1	1	1	定期的（年2回）の研修を行い、マニュアルの内容を教育している。			平成21年8月8日、レール固定ボルトが落下（負傷者なし）				

（注）この表は、1つの遊戯施設につき1行を使用して下さい。一つの遊園地に複数の遊戯施設（観覧車、ジェットコースター、マッドマウスの建築基準法の対象となるもの。）がある場合は、その数だけ記入していただくことになります。

※1 遊戯施設の種別は、以下の番号を記入すること。（平成12年建設省告示第1419号の別表第1、第2による）  
 1. ウォーターシュート、コースターその他これらに類する高架の遊戯施設  
 1① 勾配が5度未満の軌道を走行するもの（モノレール、子供汽車等）  
 1② 軌道を走行するもので、1①以外のもの（マッドマウス、コースター等）  
 1③ 軌道を有さない軌道を走行するもので、1①以外のもの（ウォーターシュート等）  
 1④ 水を流した水路を人が直接滑走するもの（ウォーターライド等）  
 1⑤ 客席部分をつり昇降させるもの（パラシュートタワー等）  
 2. メリーゴーラウンド、観覧車、オクトパス、飛行塔その他これらに類する回転運動をする遊戯施設で原動機を使用するもの  
 2① 客席部分が主素によりつるされ、かつ、回転するもの（回転ブランコ、飛行塔等）  
 2② 客席部分が回転するもの（客席部分を緩やかに上下動させるものを含む。）（メリーゴーラウンド、ムーンロケット等）  
 2③ 客席部分が垂直軸又は傾斜した回転軸の周りを回転するもので、2①又は2②以外のもの（コンドル等）  
 2④ 客席部分が水平軸の周りを回転するもの（観覧車等）  
 2⑤ 客席部分が可変軸の周りを回転するもの（客席部分を緩やかに上下動させるものを含む。）（ローター等）  
 2⑥ 客席部分が可変軸の周りを回転するもので、2⑤以外のもの（オクトパス等）  
 2⑦ 客席部分が回転運動の一部を反復して行うもの（海賊船等）

※2 乗客が落下しないためのシートベルト等の設備  
 シートベルト、安全バー、ハーネス、膝押さえ等客席にいる人が落下することを防止する設備をいう。